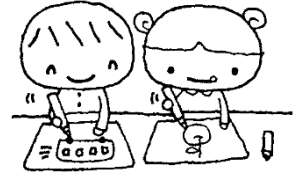


おひさま



令和3年10月29日

<9・10月の満3星4組さん>

○初めての自由遊びデイ

運動会のご褒美に長い長い戸外の自由遊びの時間がある自由遊びデイでした。はじめは「やったー。」と喜んでばらばらに遊んでいた子どもたちですが、お茶休憩をすると、自然に星4組のお友だちで集まり、楽しむことができました。「お部屋がいい。」という子もいて、仲間意識が芽生えてきているなと思いました。

○芋煮会でお芋を食べたよ

芋煮会では、花組さんが作ってくれたさつま芋が入った芋汁を食べました。お芋が苦手なお友だちも「花組さんが作ってくれたから。」と口にし、一口食べている姿が見られました。子どもたちにとっていい体験になりました。

新しいお友だちが、クラスに入ってくると、前からいたお友だちが先輩として幼稚園での生活の仕方のお手本を見せてくれます。集団生活のよさですね。そして、先輩も新しく入ったお友だちも共に成長していきます。

<9・10月の年少星組さん>

○虫のシールで競争をしたよ

月間本では、虫のシールで競走するページでした。アリやカマキリなど様々な虫のシールがありました。子どもたちは「用意ドン。」とシールの虫を動かして競走させながら「全員一位にする。」と全員を一位にする子もいました。またある子は「小さい虫さんが頑張ったの。」小さい虫さんを一位にしたりして順位をきめてシールを貼っていました。優しい気持ちがよく分かりました。

○11月の壁面でみのむしを作ったよ

「みのむしをつくろう。」と呼びかけると「みのむしって、何？」と子どもたちに聞かれました。絵を描いて説明すると「見たことない。」「お顔見えないね。」などとかわいいことを言っていました。なるほど、その通りですね。「みのむし」って不思議な生き物ですね。子どもたちが作る画用紙や折り紙のみのむしを見せると「かわいい。やる。」と言ってやり始めました。本物のみのむしを見せてやりたいです。

生活発表会の練習で、他のクラスの踊りを見て教室に戻ってくると、「曲かかて。」「歌いながらやろう。」と、自分たちで歌いながら、元気いっぱい踊る様子がありました。子どもたちのやる気が伝わってきてうれしかったです。

<9・10月の年中花組さん>

○パラバルーン

パラバルーンの花火の技が上手いかず、玉がパラバルーンの上に高く跳び出ません。みんなで考えてタイミングを合わせる練習をすることにしました。「花火。」と先生が声を掛けると、みんなで「1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8」と言って手を床につける練習をお部屋で何度もしました。さあいよいよ本番、みんなの気持ちの一つになって花火が高く上がりました。「やったあ。」苦労した分、喜びもひとしおでした。

○壁面はおでんの絵をかざるよ

11月12月の教室の壁面の絵は、おでんの絵になりました。「おでん、食べたことある？」と聞くと「お家のおでんには、ウインナーが入っている。」「餅巾着が好き。」「大根が好き。」「こんにゃくが好き。」と盛り上がりました。「おいしく作ってね。」という食べたことのある具を思い出して楽しく描いていました。「次は黄金のだししょうゆ味かスープを決めてね。」という好きな味に決めて絵の具を塗っていました。みんな色で決めるのではなく、味で決めていたのがかわいらしかったです。おいしそうなおでんができました。また、見に来てくださいね。

総練習で衣装を着て踊りました。正面を向いて踊れるようになり、自信が分かったのがわかります。衣装を着ると一層その役になりきる子どもたちです。お互いに「かわいい。」「かっこいい。」と言い合っていてよかったです。

<9・10月の年長雪組さん>

○運動会

運動会のリレーのチームを発表しました。リーダーシップをとって「〇〇ちゃんは何がいいの？」と友だちを気遣ったり「〇〇がいいと思う人？」と多数決をしてくれる子もいて成長を感じました。リレーでは作戦会議をしてどうしたら速くなるか相談しました。「バトンを早く渡す。」「腕をたくさんふる。」等々他のチームに聞こえないように小さい声で相談していました。中には先生のためにも、「トロヒューをとってやる。」と言ってくれた子もいて、たくましかったです。

○一泊保育

一泊保育前日になり、少し緊張している子どもたちでした。「一緒に手をつなぐお友だちを自分たちで決めていいよ。」という、喜んで、自分たちで上手に決めていました。すると「楽しみだね。」「頑張ろうね。」と二人で励まし合っていました。微笑ましかったです。本番でも、最後まで頑張っている様子でした。「また、行きたいな。」「楽しかったな。」という声が聞こえてよかったです。

コロナ禍ですが、このようにおうちの皆様のご理解とご協力をいただいて運動会、一泊保育、生活発表会と大きな行事をやらせて頂いていること、本当にありがたいことだと思っています。行事を通して、子どもたちが成長していく部分もたくさんありますので、今後も、ぜひ、子どもたちのために、ご協力をお願いいたします。